



「学生字幕翻訳コンテスト」に参加してみませんか？

<http://democracynow.jp/contest>

世界各地の公共メディアで放送されている「デモクラシー・ナウ！」その日本語字幕制作に挑戦してみませんか？ ニューヨーク発の独立報道番組を通じて、市民の視点に立ったグローバルな真実を深く学び、発信につなげましょう。

「字幕翻訳」と言っても、さまざまなジャンルがあります。皆さんがよく知っているのは映画の字幕でしょうか。有名な字幕翻訳者はこの分野に多いですね。それに比べればニュース番組の字幕は地味ですが、いま世界で起きているリアルな出来事を追求する面白さと、その知識の伝達に自らも参加する手ごたえがあります。

インターネット経由でつながった世界では、情報の受け渡しは個人の手にゆだねられ、一人ひとりがメディアとして機能することになります。従来の商業マスメディアとはまったく違った情報伝達のあり方が模索されるなかで、能動的な個人がそこに参加する効果的な方法として、独立報道番組「デモクラシー・ナウ！」の字幕翻訳には大きな可能性があります。

メディア、国際情勢、政治経済、多文化共生、異文化コミュニケーション、翻訳・通訳など、幅広い分野を学ぶ皆さんからの多数の応募をお待ちしています。

スケジュール

受付開始: 2023 年 6 月 15 日(木) 10:00

応募締め切り: 2023 年 11 月 23 日(木・祝) 17:00 (時間厳守でお願いします)

審査結果発表: 2024 年 1 月 課題ごとの最優秀作品をニュース映像にかぶせて公開します

応募方法 受付の後、応募要領と提出用字幕シートのご案内をします

<http://democracynow.jp/contest/form> (参加費無料)

主催: 「デモクラシー・ナウ！学生字幕翻訳コンテスト」実行委員会

ご不明の点は、メールでお問い合わせください contest#democracynow.jp (＃を@に変えて送信)

◇学生字幕翻訳コンテスト 2023 課題ラインアップ◇

2023 年度（第 9 回）は 6 つの課題動画を用意しました。現代社会の問題に深く切り込むトピックばかり。ご自分の関心に合わせて選べます。

課題1:リプロダクティブ・ライツ

「ロー対ウェイド」判決が覆されて半年 米国の「中絶の権利」の
現在地(9 分) <http://democracynow.jp/dailynews/23/01/18/1>

妊娠中絶の権利を憲法で保障した 1973 年の「ロー対ウェイド」判決は、50 周年を目前に超保守派が多数を占める連邦最高裁によって覆されてしまいました。安全で合法的な中絶の権利が否定されたことから、米国の 12 の州で中絶医療が全面的に禁止されました。その一方で、中絶医療へのアクセスを手厚くする州もあり、性と生殖についての選択権(リプロダクティブ・ライツ)の要求を活性化させる結果にもなっています。エイミー・リトルフィールド記者に、最新の状況を聞きます。★課題は前半 9 分のみ



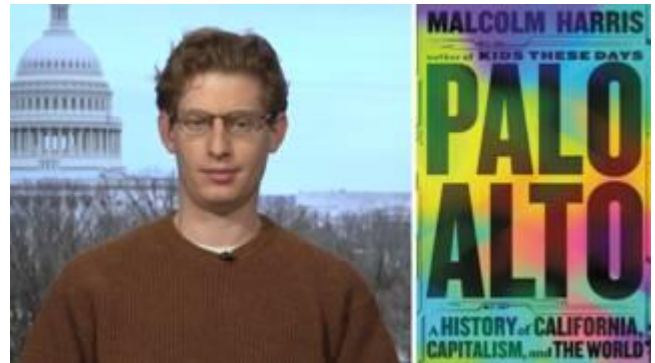
日本語字幕つき参考動画: 殺される環境保護活動家たち 資源開発の裏側で起きていること (YouTube でも視聴可)

課題2:シリコンバレーの光と影

「カリフォルニアと資本主義と世界の歴史」著者マルコム・ハリス
が新刊『パロアルト』を語る(12.5 分)

<http://democracynow.jp/dailynews/23/02/27/2>

新刊『パロアルト:カリフォルニアと資本主義と世界の歴史』について、著者のマルコム・ハリスに話を聞きます。ハリスの故郷パロアルトは、シリコンバレーの中心に位置し、多数のテック系億万長者を輩出しました。独自の資本主義ブランドを世界中に送り出し、資本主義経済を新たな段階に導いた土地ですが、影の部分は語られてきませんでした。



日本語字幕つき参考動画: 言論の自由を審判: インターネットの未来が変容しかねない最高裁審問 (YouTube でも視聴可)

課題3:危険な挑発

米国の「危険な」政策と「西側の偽りの説明」がロシアや中国との
緊張を煽る(13 分) <http://democracynow.jp/dailynews//22/08/30/1>

コロンビア大学の経済学者ジェフリー・サックス教授と、欧米の覇権主義ならびに米国のロシア、ウクライナ、中国について話します。サックス教授はソ連崩壊時に自由主義経済移行をアドバイスした人物で、この地域の実情を熟知しています。その人物が、米国の政策を真っ向から批判し、ウクライナに続き中国に対しても威圧的な軍事対立戦略を取っていると危険を警告します。★課題は前半 13 分のみ



日本語字幕つき参考動画: 経済学者ジェフリー・サックス 米国の違法な経済制裁がベネズエラを荒廃させ 4 万人以上を死なせた (YouTube でも視聴可)

課題4: 世界経済の危機

スティグリッツ「戦争・コロナ禍・気候変動が世界中で経済危機を引き起こしている」(10.5 分)

<http://democracynow.jp/dailynews/23/03/07/1>

富裕層は自分たちの利益のために世界経済を操っていると、国連総長が非難しました。著名な経済学者ジョセフ・スティグリッツは、戦争やパンデミックや気候変動が世界中で経済危機を引き起こしていると語り、それに加えて米国のFRB(連邦準備制度理事会)の高金利政策がグローバルサウスの状況をさらに悪化させていると指摘します。すでに債務を抱えて苦しんでいる国々が、新たな借り入れのコスト上昇に直面しているからです。

★課題は前半 10.5 分のみ

日本語字幕つき参考動画: [経済学者J・スティグリッツ 米国主導の世銀・IMF 体制に挑戦する新 BRICS 銀行に大喝采](#) (YouTube でも視聴可)



課題5: 中南米

初のアフリカ系副大統領が登場したコロンビアでアフロ・コロンビアン人の抵抗の歴史と感性を描く音楽映画プロジェクトがスタート (8.5 分) <http://democracynow.jp/dailynews/22/07/06/9>

コロンビアでは 2022 年の選挙で初のアフリカ系女性の副大統領が誕生しました。それに絡めてコロンビアの新しい音楽映画プロジェクト「El Duende」(精霊の力)を紹介します。アフロ・コロンビアン人の抵抗の歴史や伝統を主題に置き、環境と結びついたネイティブ音楽を探求します。アフリカに先祖を持つマリンバ楽器奏者の一家ディナステシア・トレス(Dinastía Torres)の物語です。★課題は前半 8.5 分のみ

日本語字幕つき参考動画: [殺される環境保護活動家たち 資源開発の裏側で起きていること](#) (YouTube でも視聴可)



課題6: グリーンズライド

豪州のグリーンズライド 気候危機の波が緑の党&労働党を押し上げ石炭推進政権を倒す (10.5 分)

<http://democracynow.jp/dailynews/22/05/23/1>

オーストラリアでは、「グリーンズライド」と呼ばれる 2022 年の総選挙(5 月 21 日)で与党自由党が破れ、10 年近く続いた保守政権に終止符が打たれました。主な争点は気候変動でした。新首相に選ばれたのは、中道左派の労働党のアンソニー・アルバニー党首です。2018 年から首相を務め石炭産業を推進してきた右派のスコット・モリソン自由党党首は敗退しました。有権者の支持は気候対策強化を訴える候補者に圧倒的に集まり、労働党が議会の最大勢力となりました。その原動力は、何だったのか?

日本語字幕つき参考動画: [「ピンチはチャンス」ナオミ・クライン 巨大ハリケーン「サンディ」後の戦略を語る](#) (YouTube でも視聴可)



よくある質問

1. 「デモクラシー・ナウ！」って何？

ニューヨークから発信される独立報道番組です。月～金の毎朝 8 時から一時間、公共系のラジオとテレビで北米全域に放送されています。米国と世界の出来事を市民の視点から取りあげ、商業メディアとは一線を画した報道姿勢が高く評価され数々の賞を受賞しています。詳しくは、<http://democracynow.jp/about/democracynow> をご覧ください。

2. 応募資格は？

高等教育機関(短期大学、大学、大学院、高等専門学校など)に所属する学生が対象です。海外ニュースの字幕翻訳に興味があり、高校卒業程度の英語力と基本的なインターネット環境が必要です。

3. 字幕は初めてでも大丈夫？

字幕翻訳に関する最低限の基本ルールを指示しますので、事前の知識は問いません。エントリーすると字幕シート(ワードファイル)にアクセスできます。指定された審査用の字幕シートで提出しますので、字幕作成ソフトなどは不要です。課題にチャレンジしながら、同時に字幕翻訳のスキルも学びましょう。

4. グループでも応募できる？

個人でもグループでも OK です。グループの場合はグループ名とともに、代表者の氏名を筆頭にして、全員の氏名を書いてエントリーしてください(後から変更もできます)。個人情報コンテスト以外の目的では使用しません。

5. どうやって応募するの？

「デモクラシー・ナウ！ ジャパン」の「コンテスト」(URL リンク)のフォームに必要事項を記入して、まずはエントリーしてください。エントリー受付の確認後に、応募要領と提出用字幕シートのご案内をします(Fax や郵送はしない)。複数の課題に取り組むこともできますが、エントリーと応募(無料)は課題ごとに行ってください。

6. 応募作品の著作権は？

応募作品の著作権は、「デモクラシー・ナウ！ ジャパン」に帰属します。実際に字幕として公表する際には校正しますので、修正が入ることもあります。応募作品は返却しません。

7. 他にも質問があるのですが...

お問い合わせは contest#democracynow.jp まで(＃を@に変えて送信)